

縁	世田谷区立砧中学校 校長室だより 令和4年11月14日 第 4 2 号 校長 大坂 崇		教育目標 「豊かな人間性の育成」 ◎ 集団生活における責任感と自主性を養う ◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う ◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる		
			社会性の学び	知的な学び	心と体の学び
			自他の尊重 地域貢献	主体的な学び 学習の定着	心身の健康

「エトス」「パトス」「ロゴス」 「伝える」ということ

○ 「エトス」「パトス」「ロゴス」

アリストテレスの「弁論術」に出てくる3つの話術

近年は「7つの習慣」(スティーブン・R・コヴィー著)でも紹介された

エトス

ギリシャ語: ἦθος

アルファベット: ethos

人柄、人格、倫理、信頼

パトス

ギリシャ語: πάθος

アルファベット: pathos

感情・情熱・心情

ロゴス

ギリシャ語: λόγος

アルファベット: logos

言論・言語・論理

○ アリストテレス

「人に話を理解してもらうには、この3つが必要」(『弁論術』より)

○ コヴィー

「人に話を理解してもらうには、エトス→パトス→ロゴスの順が大切」

まず 信頼してもらう、信頼関係を作る(エトス)

次に 相手の気持ちになってコミュニケーションを取る(パトス)

最後に 筋道を立てて表現し、相手にプレゼンテーションする(ロゴス)

授業でも 生徒の話を聞いて信頼関係ができれば(エトス)・・・

生徒がわかっているかなと考えながら授業をすれば(パトス)・・・

筋道を立ててわかりやすい言葉で授業をすれば(ロゴス)・・・

⇒ 生徒が授業を「受けよう」という気持ちも高まりやすい?